

2024 年度 豊岡市工業会 事業報告

I 会議等

1 定期総会の開催

(1) 総会

ア 日 程 4 月 24 日 (水)
イ 会 場 豊岡市役所 (豊岡市中央町 2-4) 2 階 大会議室
ウ 出席会員数 49<会場 32、委任状 17> (全会員数 64 社・1 団体)
エ 議事内容 2023 年度事業報告・収支決算、2024 年度事業計画・収支予算

(2) 講演

ア 内 容

- ① 演 題 『未来を切り開く DX: コマツ産機の業務改革の取り組みと成功の秘訣』
② 講 師 コマツ産機(株)
ICT ビジネス推進室 Salesforce グループ グループ長 折坂志郎氏

イ 参加者数 79 名

ウ 参加者の声

- ① 現在、弊社でも DX を進めているが、改めて DX 化に対する難しさが理解できた。
また、今回の講義は営業にフォーカスした内容であり、営業の業務改革を今後進めたいと思っていたので非常に参考になった。
② DX を突き詰めるとこのような結果になるのかと大変興味深く話を聞いた。時代の変化のスピードに対応するために、必ず中小企業でも重要になると感じた。

(3) 懇親会

参加者数 68 名

2 役員会の開催

日 程	第 1 回	5 月 10 日 (金)、	第 2 回	7 月 2 日 (火)、
	第 3 回	10 月 2 日 (水)、	第 4 回	12 月 9 日 (月)、
	第 5 回	2 月 3 日 (月)、	第 6 回	3 月 27 日 (木)

II 情報提供・情報発信事業

1 工業会ホームページによる情報発信

工業会の活動の PR、会員拡大および会員の Web ページへのリンク等による受注機会拡大を目的に、豊岡市工業会ホームページの運営・管理を行った。

2 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の情報提供

(1) 国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2024/ 4/23	豊岡市 ステップアップ支援補助金の公募開始 豊岡市 創業支援補助金の公募開始
2024/ 6/18	経産省 『省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金』 経産省 『省エネルギー投資促進支援事業補助金』 兵庫県 『中小事業者省エネ設備等導入支援事業補助金』
2025/ 2/27	経産省 『中小企業省力化投資補助金 (一般型)』 募集・説明会 経産省 第 19 次 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

(2) 他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

2024/ 5/31	兵庫県『BCP 策定支援コース』 熱処理技術者講習 3 件（中堅技術者講習、技能検定特別講習＜実技・学科＞） 生産技術特別セミナー＜5 コース＞	県内各地 大阪市 大阪市
2024/ 6/ 4	豊岡市 コウノトリ豊岡産業用地 分譲開始	
2024/ 6/18	但信『DX スタートワークショップ』	豊岡市
2024/ 7/11	兵庫工業会『新しい雇用チャレンジセミナー』（7/24） ハローワーク『外国人労働者 雇用労務責任者講習』 『オータムフェスタ&ロハスパーク豊岡』 (11/9-10) 出展者募集 ほか	神戸市／オンライン 各地 市内
2024/ 9/ 9	兵庫県『多様な働き方と処遇改善セミナー』（10/29） 県立大『価値共創シンポジウム 2024』（9/26）	豊岡市 姫路市
2024/11/26	兵庫工業会『変革へのチャレンジセミナー』（12/18） 外国人セミナー～多文化共生社会実現に向けて～（12/19）	神戸市 豊岡市
2025/ 2/25	兵庫県『災害に備えた“対応・復旧・復興力”向上セミナー』（3/5）	豊岡市
2025/ 2/27	豊岡市『デジタルマーケティング・ミートアップ』（3/15）	豊岡市

3 工業会活動周知イベント『おっとりしゃ！とよおかのものづくり9』の開催

子供たちにもものづくりの楽しさを伝え、地元企業を知ってもらうことや、市民・一般企業へ向けて会員企業と工業会の活動を発信し、地元の優秀な人材の確保につなげることを目的に『おっとりしゃ！とよおかのものづくり9』を開催した。並行して『若手社員交流事業』として、会員の若手社員がイベントの運営企画に携わることで、他企業の社員の意見・目線に触れ、ビジネスに役立つ提案力・コミュニケーション能力を高めることを目的に、企画段階から参加する若手社員を募集し、企画運営ならびに交流会を開催した。

(1) 日 程 7 月 27 日（土）～28 日（日）

(2) 会 場 豊岡稽古堂

(3) 内 容

【子ども向け ものづくり体験】

会員企業の製品・技術を活用した小学生向けのものづくり体験

ア 体験内容

実施日	内 容	協力会員企業 等
27 日 (土)	ハンガーを作ろう！	中田工芸(株)
	ばねを使ったオリジナルペン立て作り	東海バネ工業(株)
	木製の机作り	(株)川嶋建設
	木製ロボット作り	
	オリジナルルアーキーホルダー作り	(株)脇漁具製作所
	電線を使ったアクセサリーor ロボット作り	(株)アイテック

実施日	内 容	協力会員企業 等
28 日 (日)	ハンガーを作ろう！	中田工芸(株)
	オリジナルTシャツプリント体験	(株)絆工房
	光るどろだんご作り	(株)キヅキ商会
	ばねを使ったオリジナルペン立て作り	東海バネ工業(株)
	ミニリュック型キーホルダー／トートバッグ／コインケース作り	(有)アイズ 【協力】兵庫県鞆工業組合
	ミニ畳作り	(株)植村畳
	木製ふでばこ作り	県立豊岡総合高校 環境建設工学科

イ 体験参加者数 延べ 365 名

【会員企業による事業紹介展示】

会員および関連団体によるブース展示を行い、事業・製品を紹介した。会員企業 12 社、但馬技術大学校（エコカー展示含む）、豊岡総合高校の全 14 ブース。

【若手社員交流事業】（詳細後述）

会員企業の若手社員を募り、『おっとろっしゃ！9』事業の企画・運営を行った。7 社より 12 名が参加し、グループに分かれて、情報発信やイベント企画や準備を行った。当日はスタッフとしても活躍した。社員間の交流も行った。

(4) 来場者数 670 名

(5) 参加者の声

【出展企業】

<全般>

- ①「こんな企業が豊岡にあるんだ」と知ってもらい、子供たちに楽しんでもらう。子ども達が一生懸命作ったものが完成したときに親子で喜んでくれてうれしかった。
- ②子供達にもものづくりの楽しさや楽しさを感じていただき、将来ものづくりの職業に興味を持っていただければと思う。

<若手社員交流事業>

- ①弊社の社員も、当日は生き生きと活動しており、その姿を見て安心した。
- ②社外の方との関わりが少ない部署なので、他社の方との交流は新鮮な気持ちで取り組みめた。

【来場者】

- ①今年で3回目の参加になりますが、毎回とても楽しくものづくり体験をさせていただきました。子供達もまた来年も行きたい！と言っていました。
- ②子ども2人と今年初めて参加させていただきましたが、一日で沢山のもの作り体験が出来てとても充実した大満足の2日間でした。スタッフの皆さんが優しく接してくださり、とても感謝しております。来年は、お友達を誘って、事前予約をして参加したいと思っています。素敵なイベントをありがとうございます。
- ③子どもたちが楽しみながら豊岡の企業さんのお仕事を知ることができてとても素敵なイベントだと思いました。ありがとうございました。

4 会員企業プレゼン大会の開催

自社の事業内容や取り組みについて紹介する機会を設け、会員企業やその他市内企業との交流及びマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業プレゼン大会を行った。今回は新春交流会（後述）と併せて開催した。

(1) 日 程 1月29日(水)

- (2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡（豊岡市若松町 2-9）
- (3) 内 容 会員企業 2 社＜(株)ウインビー、(株)キヅキ商会＞によるプレゼンテーション
- (4) 参加者数 75 名（うち当会会員・事務局等 49 名）
- (5) 参加者の声

【(株)ウインビー】

独創的な新規事業に大変興味を持った。そのアイデアに至り、実行されていることが素晴らしい。

【(株)キヅキ商会】

(太陽光発電の)具体の試案が示されたプレゼンで、設置効果などが十分理解できた。

5 ものづくりブランディング事業

ものづくり企業のブランディングを考えながら、自社の魅力発信に活かせる知識を身につけるため、当会の若手社員を対象にブランディングの意義や手法を学ぶ機会を設けた。また、芸術文化観光専門職大学の学生の『地域イノベーション実習』を受け入れた。

＜ブランディング講座＞

(1) 日時・会場

ミーティング	4 月 16 日（火）	豊岡市役所	3 階	庁議室
第 1 回	6 月 27 日（木）	豊岡市役所	3 階	庁議室
第 2 回	7 月 23 日（火）	豊岡市役所	2 階	大会議室
第 3 回	8 月 27 日（火）	豊岡市役所	2 階	大会議室

(2) 講 師 芸術文化観光専門職大学 准教授 瓶内栄作氏

(3) 内 容 実際の企画を実施する想定で、内容検討やターゲットの設定、内容のブラッシュアップの手法などについて、グループワークにて学んだ

(4) 参加者数 7 社 13 名

(5) その他 参加若手社員のアイデアより、会員企業の工場見学や出前講座を取りまとめたリーフレットを作成した。

＜地域イノベーション実習＞

(1) 期 間 8 月 19 日（月）～ 8 月 30 日（金）

(2) 受入数 芸術文化観光専門職大学 学生 4 名（3 回生 3 名、4 回生 1 名）

(3) 内 容 会員企業等への訪問・聞き取りを通じ、ものづくり企業の魅力の発見とその発信手法を検討する

(4) その他 実習最終日に会員企業へ向けて報告を行ったほか、新春交流会（※）でも要約版を発表。また、後日、実習での知見を活かし、従来の製造業のイメージを変えるきっかけとなるような若者向けの動画作成した（成果物＜動画＞は右の二次元バーコードより視聴可）。



※新春交流会での発表 聴講者（会員企業）の声

- ① 実習結果から、若者がイメージする製造業が古い、理解が低いことは結果として分かったが、それ以上に自分たち企業側が若者に対するイメージ、製造業へのイメージが古く固まった考え方になっているのではと考えさせられた。まず製造業企業が固定概念を払拭する必要があると感じた。
- ② 現状把握から分析までしっかり行われており、アカデミックな内容に、学生ならではの視点での柔軟い対策の検討提案があり、非常によい報告だった。

6 市役所庁舎内 企業・製品紹介

来庁者への会員企業および工業会の活動周知のため、豊岡市役所内にて、『ものづくりマップ』の掲示ならびに展示ケースでの会員企業の製品・サービス等の展示を行った。

(1) 4月～10月

(有)アイズ、(株)植村畳、(株)オフテクスマニュファクチャリング、(株)キヅキ商会、
但馬ティエスケイ(株)、松下ラゲッジ(株)

(2) 11月～3月

(有)アイズ、(株)植村畳、(株)オフテクスマニュファクチャリング、但馬ティエスケイ(株)、
中田工芸(株)、松下ラゲッジ(株)

7 後援事業

(1) 豊岡市ものづくりセミナー

豊岡市が主催するセミナーを後援し、会員企業への参加周知等を行なった。

ア 第1回 12月11日(水)※技術セミナーin但馬 共同開催

①講演

『「業務仕分け」活用による多様な人材活躍について』

(講師)(公社)兵庫工業会 事業推進部兼総務部課長 石橋 猛 氏

『人材確保について』

(講師)姫路経営者協会 専務理事 伊藤 恵介 氏

②支援機関 事業紹介(県立大、県立工業技術センター、スマートものづくりセンター但馬)

イ 第2回 3月11日(火)

『金属熱処理の基礎と応用』

(講演1)『鉄鋼材料の熱処理と組織制御～その基礎と力学特性への影響』

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 材料・放射光工学専攻 教授 土田紀之氏

(講演2)『鋼の熱処理 ～熱処理屋の日常～』

株式会社 TONEZ 高砂第2工場 工場長 春名靖志氏

(2) その他

兵庫県立大学が主催する『価値共創シンポジウム 2024』(9/26)、但馬ドーム事業『但馬ドームオータムフェスタ&ロハスパーク』(11/9-10)を後援し、会員企業への周知等に協力した。

III 調査・事例研究事業

1 会員企業見学会の開催

会員企業への理解を深めるとともに、企業同士の交流およびビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を行った。

(1) 日 程 11月19日(火)

(2) 見 学 先 株式会社 メガサス 和田山工場

(3) 参加者数 27名(12社22名+顧問・事務局4名)

(4) 参加者の声

【(株)メガサス 見学について】

①最初に避難経路をご紹介くださったのがはじめてのことで、こちらの安全にご配慮いただいていると感じた。プレゼンの説明資料のほかに、工場の経路の説明資料もご準備いただき、素人のわたしでもよく理解できた。

②自社はステンレス鋼線を使用して製品を作っているため、どのような工程で出来ているか知ることができ勉強になった。

【見学全般について】

③生産現場を全て見せて頂いたことはとてもありがたいが、秘密管理や安全管理等の理由でそれが難しい事業所もあるだろうから、無理のない範囲でこれからも継続してほしい。

2 共通する経営課題に対する事業の検討

会員企業に共通する人手不足に対応するため、ものづくり企業全体のブランディングを考える事業を実施した。(前述)

3 新事業検討

イベントや交流会など、参加企業の声やコメント・要望などに応え、役員会等で検討し、様々な改善や新事業などの検討を行った。

IV ものづくり支援事業

1 企業技術（現場改善）見学会の開催

他都市の先進企業を見学し、先端技術や経営戦略を学ぶとともに、自社の技術革新や現場改善等のきっかけづくりとするため、企業技術見学会を開催した。

- (1) 日 程 10月29日(火)～30日(水)＜1泊2日＞
- (2) 視 察 先 清川メッキ工業(株)、会宝産業(株)＜福井、石川＞
- (3) 参加者数 24名(会員企業11社20名、顧問・事務局4名)
- (4) 参加者の声

- ①長年試行錯誤を繰り返し、改善を進めて行った結果、現運用がうまくいっていると感じた。経営者が方向性を正しく従業員に伝えられており、理念親等ができていると感じた。
- ②今回初めて参加した。2社とも、作業環境もきれいで従業員の育成も大変勉強になった。自社への展開をしていきたい。自己紹介できる場があればよかった。

2 改善活動セミナーの開催

企業内でのコミュニケーションの手法について学ぶセミナーを開催した。

- (1) 日 程 11月13日(水)
- (2) 会 場 豊岡商工会議所 会議室(豊岡市大磯町1-79)
- (3) 内 容 『コミュニケーション研修』
- (4) 講 師 (株)SORA 代表講師 角本紗緒理氏
- (5) 参加者数 9社・団体 11名
- (6) 参加者の声

- ①とても面白かったです。自分のSPを客観的に知ることができ、アンガーマネジメントに役立てるなと思いました。
- ②本当におもしろく、ためになる講習だった。他者のタイプを知るのと共に、自分のタイプを知れたことと、組み合わせの得意、不得意があることもわかり、今後冷静な対応に繋がりそうだ。

3 実技講習の開催（共催）

実践的な技能の取得を目指し開催を予定していた『ものづくり実技講座』について、今年度より但馬技大が『ものづくり技能 基礎講座』として主催することとなったため、共催として開催支援と受講補助をすることで、会員企業の就業中の社員の技術・知識レベルの向上につなげた。【機械製図初級】【2次元CAD初級】の2コースが開講された。

- (1) 日 程 【機械製図初級】 6月21日(月)～7月5日(月)(うち3日間)
【2次元CAD初級】 7月9日(金)～8月27日(金)(うち6日間)
- (2) 講 師 兵庫県立ものづくり大学校 非常勤講師 中尾美智也氏
- (3) 場 所 但馬技術大学校 本館2階 パソコン実習室

- (4) 参加者数 【機械製図初級】 4社7名
 【2次元CAD 初級】 3社3名
(5) そ の 他 県立但馬技術大学校の主催、当会の共催

4 新春交流会 特別講演会の開催

会員の企業経営の一助とするため、講演会を含めた新春交流会を開催した。なお、今回は前述の会員企業プレゼン大会ならびに8月に当会で受け入れを行った芸術文化観光専門職大学の地域イノベーション実習の発表も併せて行った。

- (1) 日 程 1月29日(水)
(2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡(豊岡市若松町2-9)
(3) 内 容
 ア 会長年頭挨拶
 イ 特別講演
 『イノベーションにマネジメントは必要か?～国際規格ISO56001が拓く新時代～』
 (講師)長野県立大学 名誉教授 真野 毅氏(元 豊岡市副市長)
 ウ 会員企業プレゼン大会(再掲)
 エ 地域イノベーション実習 発表(再掲)
 オ 新春懇親会
(4) 参加者数 延べ8名(第一部 75名、第二部<懇親会> 78名)
(5) 参加者の声
 ①056001を初めて知った。その上で自分たちのイノベーションにどう繋げていく組織・仕組みを作るか考えないといけないと思った。
 ②イノベーションをマネジメントする、という発想自体したことがなかったので、とても新鮮だった。

V 会員間交流事業

1 会員間交流事業

会員・非会員間相互の情報交換・交流の場とするため、定期総会ならびに新春交流会にて懇親会を開催した。(内容については前述のとおり)

2 若手社員交流事業

会員企業の若手社員同士の交流を深めて新たな連携が生まれる土壌を作るため、『おっとうろっしゃ!とよおかのものづくり9』の開催と並行して行った。また、様々な世代の参加・交流を促すべく、新春交流会の若手社員の参加に対し、参加費補助を行った。

【おっとうろっしゃ!若手社員交流事業】

- (1) 日 程 5月22日(水)、6月7日(金)、7月18日(木)
 <イベント当日>7月27日(土)、7月28日(日)
(2) 内 容 会員企業の若手社員を募り、『おっとうろっしゃ!9』事業の企画・運営を行った。『情報発信・募集』『賑わい・楽しさ向上』の2グループにわかれて、企画を検討・事前準備なども行った。昨年度に引き続きSNSを活用した情報発信などを積極的に活用したほか、チラシデザインなども担当した。対象年齢以外の小さなこどもが楽しめるイベントや、事前予約した体験以外も楽しめるコーナーやなども企画し、様々なアイデアを出し合い、工夫を凝らして実施した。当日は運営スタッフとしても参加した。初日終了後の『振り返り会』では、改善点なども話

し合い、すぐに実行できるものは翌日に反映した。参加者間の交流を深めるべく、第2回打合せ後と、イベント初日後に『振り返り会』として、懇親会を実施した。

- (3) 場 所 豊岡稽古堂ほか
(4) 参加者数 7社12名
(5) 参加企業の声<『おっとりっしゃ!』事業の項に記載のとおり>

【新春交流会 若手社員参加費補助】

- (1) 日 程 1月29日(水)
(2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡(豊岡市若松町2-9)
(3) 参加者数 若手社員 6社12名の参加(全体では78名)

VI 特別事業

工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくり9』の開催(再掲)

VII 但馬技術大学校との連携事業

但馬地域の若い技術者の育成と地域への定着およびものづくりにかかる知識・技能の向上を目的として、兵庫県立但馬技術大学校との間で、平成27年4月に締結した連携協定に基づき、以下の事業を行った。

1 連携協定に基づく事業

(1) インターンシップの取りまとめ

但馬技術大学校 機械工学科の学生のインターンシップについて、会員企業での受け入れについて依頼し、受け入れ希望企業の取りまとめを行った。

※会員企業への依頼：6月、インターンシップ実施時期：9/30～10/11のうち10日間

※当会での受け入れ企業の取りまとめについては機械製造学科のみ

《インターンシップ実施・受け入れ状況》

機械製造学科 8名のうち 会員企業7社へ8名

(参考) 建築工学科(1年生) 9名のうち 会員企業4社へ4名

(2) 実技講座『ものづくり技能 基礎講座』の開催(再掲)

(3) 雇用等に関する情報提供

但馬技術大学校の学生に対する求人情報の募集や学科紹介等について、定期総会時に同校より紹介いただき、会員へ向け周知を行った。(4月)

2 兵庫県ものづくり支援センター但馬との協力

- ・同センターが行う各種研修会等を会員に案内した。

2024/ 6/ 4	『3D-CAD・3D プリンタ体験会』(6/27)
2024/ 9/27	『5 軸マシニングセンタ加工基礎コース』(10/8-11)
2024/10/21	『3D-CAD・3D プリンタ体験会』(11/13)

以 上